**ITIL サービス ポートフォリオ チェックリスト **

このチェックリストは、サービス カタログの開発をサポートする IT サービス ポートフォリオの開発をガイドします。

IT の目的を可視化することで、組織全体の管理と IT チーム メンバーにメリットをもたらします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **サービス ポートフォリオ フレームワークの定義** | ビジネス構造におけるサービス ポートフォリオの目的は何ですか? ビジネス顧客にサービス ポートフォリオを提示する方法を特定します。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **現在の IT サービスの評価** | 既存の IT サービスを確認し、それらが引き続き提供するサービスなのか、古くなっているのかを判断します。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **IT サービスの定義** | 顧客中心の関係者やビジネス顧客と直接協力して、重要な IT サービスとその目的を特定し、説明します。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **サービス状態の説明** | サービス ポートフォリオには、新しく提案/現在開発されているサービス (サービス パイプライン)、利用可能/アクティブ、または廃止されたサービスが含まれます。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **サービスの種類の説明** | 受信者やプロバイダーに関係なく、すべてのサービスをサービス ポートフォリオに含める必要があります。サービスが顧客向けであるかどうか、および社内外のサプライヤーによって提供されているかどうかに注意することが重要です。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **役割の確立** | サービスの所有者と、各 IT サービスの管理と提供の責任者を定義します。さらに、サービスを利用する顧客も含めます。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **バリエーションと関連コストを含める** | タイム ゾーン、地域、価格/チャージ バック、その他のサービス固有のバリエーションに関連する詳細を必ず含めます。 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | **テスト** | パイロット プログラムに参加する 1 つのサービスと顧客のサブセットを選択します。これにより、すべてのサービスを組織全体に展開する前に、アプローチを調整できます。 |  |
|  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| **– 免責条項 –**Smartsheet がこの Web サイトに掲載している記事、テンプレート、または情報などは、あくまで参考としてご利用ください。Smartsheet は、情報の最新性および正確性の確保に努めますが、本 Web サイトまたは本 Web サイトに含まれる情報、記事、テンプレート、あるいは関連グラフィックに関する完全性、正確性、信頼性、適合性、または利用可能性について、明示または黙示のいかなる表明または保証も行いません。かかる情報に依拠して生じたいかなる結果についても Smartsheet は一切責任を負いませんので、各自の責任と判断のもとにご利用ください。 |